

# 第20回神奈川県U-18フットサル大会

## 大会要項

### 1 趣旨

- (1) 18歳以下の高校生年代を対象に、フットサルの競技の普及と発展を目指します。
- (2) 青少年たちがフットサルを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指します。
- (3) 大会を通して、体を動かす楽しさや喜びを実感してもらい、横浜市のスポーツ振興に貢献します。

### 2 名称

第20回神奈川県U-18フットサル大会  
兼 第4回神奈川県U-18フットサルリーグカップ

### 3 主催

一般社団法人神奈川県サッカー協会

### 4 主管

一般社団法人神奈川県サッカー協会フットサル部会・神奈川県フットサル連盟

### 5 後援

横浜市にぎわいスポーツ文化局

### 6 協賛

株式会社ウインスポーツ、株式会社EN

### 7 期日

2025年8月8日(金) 9:40～18:40(予選リーグ Aグループ、Bグループ)  
2025年8月9日(土) 9:40～18:40(予選リーグ Cグループ、Dグループ)  
2025年8月11日(月祝) 9:40～16:40(決勝トーナメント)

### 8 会場

横浜市平沼記念体育館

### 9 参加資格

#### (1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」とする。)に「フットサル2種」または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
- ② 前項の加盟登録チームに所属する2007年4月2日以降、2013年4月1日以前に生まれた選手であること。但し、高等学校に在学中の選手はこの年齢制限を適用しない。
- ③ チームの選手数が8名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。なお、主体となるチームの人数の制限はない。
  - I. チーム及びその選手は、それぞれ上記①、②を満たしていること。
  - II. 合同するチームの選手は、2007年4月2日以降、2013年4月1日以前に生まれた選手で、本協会に登録されていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。サッカーチームに所属する選手の合同も認める。
  - III. 極端な勝利目的の為の合同チームではないこと。
  - IV. 合同チームとしての参加をリーグ参加各チームの代表者が承認すること。
  - V. 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。

#### (2) サッカーチームの場合

- ① 日本協会に「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
- ② 前項の加盟登録チームに所属する2007年4月2日以降、2013年4月1日以前に生まれた選手であること。但し、高等学校に在学中の選手はこの年齢制限を適用しない。
- ③ チームの選手数が8名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。なお、主体となるチームの人数の制限はない。
  - I. チーム及びその選手は、それぞれ上記①、②を満たしていること。
  - II. 合同するチームの選手は、2007年4月2日以降、2013年4月1日以前に生まれた選手で、本協会に登録されていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。サッカーチームに所属する選手の合同も認める。
  - III. 極端な勝利目的の為の合同チームではないこと。
  - IV. 合同チームとしての参加をリーグ参加各チームの代表者が承認すること。
  - V. 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。

(3) 選手は、本大会において複数のチームで参加できない。

(4) 選手登録人数は、6名以上 20名までとし、役員は1名以上(監督)8名までとする。

(5) 外国籍選手は、1チームに3名までの登録を認める。

(6) チームの活動拠点が神奈川県にあること。(神奈川県在住、在学、在勤者が7割以上いること。)

(7) 参加チームは傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入していること。

(8) 引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。

## 10 参加チームとその数

- (1) 参加チーム数は、13チームとする。

## 11 競技形式

- (1) 予選リーグ後、決勝トーナメントを実施し、優勝以下順位を決定する。  
(2) 予選リーグは、3チーム/3グループ、4チーム/1グループの4グループで実施する。  
(3) 決勝トーナメントは各グループの1位、2位チーム(計8チーム)でトーナメント戦を行い順位を決定する。  
(4) 予選・決勝リーグの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。

勝点は、勝ち3、引分け1、負け0、不戦敗-1とする。

ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

ア) 当該チーム間の対戦成績

イ) 当該チーム間の得失点差

ウ) 当該チーム間の総得点数

エ) グループ内での総得失点差

オ) グループ内での総得点数

カ) 下記に基づく警告、退場のポイントがより少ないチーム

① イエローカード1枚 1ポイント

② イエローカード2枚によるレッドカード 3ポイント

③ レッドカード1枚 3ポイント

④ イエローカード1枚に続くレッドカード 4ポイント

キ) 抽選

※「当該チーム」とは、グループ内で勝点合計が並んだチームのことである。

- (5) 放棄試合が発生した場合、不戦勝チームに得点5点を付し、不戦敗チームには得点0点を付す。

## 12 競技規定

大会実施年度の日本協会フットサル競技規則に則る。

但し、以下の項目については、本大会の規定を定める。

### (1) ピッチ

原則として、40m×20m

### (2) ボール

日本協会検定球を使用する。[試合球の準備は、一般社団法人神奈川県サッカー協会(以下、「県協会」とする。)フットサル部会が行う。]

### (3) 競技者の数

① 交代要員の数:9名以内

② ベンチに入ることができる人数:14名以内(交代要員9名以内、役員5名以内)

③ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内

### (4) 競技者の用具

#### ① ユニフォーム:

ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。  
※正のほかに副を準備することが望ましいが、新規参加チームは正の1着でもよい。

イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

ウ) フィールドプレーヤーとして登録された選手がゴールキーパーに変わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判断が容易なサイズのものでなければならない。

オ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

カ) ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。但し、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は、当該チームにて負担することとする。

キ) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

ク) ゴールキーパーがトラウザー(スウェット)を着用する場合は、ゴールキーパーユニフォームの正・副のショーツと同色のものとし、パンツに選手番号がある場合は、必ずトラウザーにも、選手番号を付けることとする。タイツの使用は認めない。

ケ) 各チームには、アームバンドを着用したキャプテンがいなければならない。

コ) ユニフォームの色、選手番号およびデザインについて、代表者会議受付以降の変更は認めない。

サ) その他、ユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規定に則る。

- ② 靴: キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズまたは体育館用シューズタイプのもの。  
(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)
- ③ ビブス: 交代要員は、競技者と異なる色(2色)のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (5) 試合時間
  - ① 予選リーグ: 3チームグループの場合  
30分間(各15分間からなる2つのピリオド)のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。
  - ② 予選リーグ: 4チームグループの場合  
24分間(各12分間からなる2つのピリオド)のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。
  - ③ 決勝トーナメント(1回戦・準決勝):  
30分間(各15分間からなる2つのピリオド)のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。
- ※ ランニングタイムの試合において、タイムアウトなしとする。
- ④ 決勝戦:  
24分間(各12分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。
- (6) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)
  - ① 予選リーグ: 引き分けとする。
  - ② 決勝トーナメント: PK戦により勝敗を決定する。PK戦に入る前のインターバルは1分間とする。
- (7) チーム役員ベンチ入りについては、フットサル連盟発行の登録役員証(写真が登録されたもの)を作成し身に着けること。  
※登録役員証が確認できない場合は、ベンチ入りできない。
- (8) 試合登録においてチーム役員及び選手を兼任する場合は、ベンチ入りの人数においてチーム役員・選手の中からチーム役員として試合登録ができ、ベンチに入ることが認められる。この際の服装はユニフォームではなく、選手と区別できる服装を着用しなければならない。
- (9) 競技開始前(審判によるエキップメントチェック)に不在な者は、ベンチ入りを認めない。  
(役員・コーチ等)も同様とする。

### 13 懲罰

- (1) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については日本協会「懲罰規定」に則り、その処置を県協会フットサル部会フェアプレー委員長が決定する。
- (3) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。(持ち越さない。)

### 14 組み合わせ

予選リーグの各グループ組み合わせは、代表者会議において抽選決定する。

### 15 参加申込

参加希望チームは、下記の手続きをおこなうこと。

- (1) [参加表明\(申込\)](#)は、「[フットサル大会登録表\(データ形式\)](#)」に必要事項を入力しメールにて下記のアドレスまで送ること。代表者会議時まで(代表者サイン入りデータ)を提出すること。  
申込用アドレス ※件名に大会名とチーム名を入れること!  
[u18cm@kanagawa-futsal-fed.org](mailto:u18cm@kanagawa-futsal-fed.org)
- (2) 申込締切日 2025年7月11日(金)
- (3) 参加の可否および詳細については、2025年7月14日(月)以降、県協会フットサル部会ホームページにて発表する。  
※参加決定チームは、代表者会議に出席すること。
- (4) 参加決定チームは下記の手続きを行なうこと
  - ①今年度登録済のチームの手続きは、ありません。
  - ②JFA新規登録手続き(フットサル未登録チーム)／みなし登録手続き(サッカー登録チーム)
  - ※JFA未登録チーム(フットサル、サッカーいずれも未登録チーム)が参加を希望する場合は、WEB登録システムKICKOFF(<https://jfaid.jfa.jp/uniid-server/login>)にて、JFA IDを取得し、JFAフットサルチーム登録およびJFAフットサル選手登録を行うこと。
  - ③フットサル大会に新規で参加するサッカー登録チームは「みなし登録」の手続きを行うこと。  
※7月16日以降手続きに関する案内をメールでお送りします。  
※みなし登録チームの登録費: チーム/選手登録料として一律11,000円  
※フットサルみなし登録は、当該年度で有効となります。

- 16 参加料  
大会参加料は1チームあたり **25,000円** とする。  
※ 大会参加料の振込先は、2025年7月14日(月)以降にメールにて連絡する。  
※ 大会参加料の振込期限は、2025年7月25日(金)までとする。
- 17 登録変更  
本大会では、代表者会議当日13:00までに受付以降の内容変更は一切認めない。
- 18 代表者会議  
(1) 期日:2025年7月26日(土) 19時15分~20時15分  
(2) 形式:オンライン(「ZOOM」を使用予定)  
(3) 以下の書類(データ)を2025年7月26日(土)13:00までに、申込用アドレスにお送り下さい。  
ア)「フットサル大会登録票」(Excel データ)※役員登録証に写真を添付すること  
イ) 参加申込承諾書兼プライバシーポリシー同意書(署名入りpdfスキャンデータ)  
ウ) ユニフォーム登録票(Excel データ)  
エ) 日本協会発行の【登録選手一覧】2025(写真添付済)  
※ JFA WEB登録システムKICK OFFにて、【登録選手一覧】pdfデータを出力する。  
以下は該当チームのみ提出となります。  
オ) クラブ登録申請書の写し(pdfデータor jpeg写真データ)  
カ) JFA承認のユニフォーム広告掲示の写し(pdfデータor jpeg写真データ)  
※ 代表者会議に欠席した場合は失格とする。但し、その可否については主催者が決定する。
- 19 選手証  
(1) 各チームの登録選手は、日本協会発行の電子選手証、または【登録選手一覧】2025を、試合会場に持参すること。※登録が確認できない場合は、ベンチ入りできない。  
(2) 各チームの役員は、役員登録証(写真添付済)を試合会場に持参すること。
- 20 表彰  
優勝・準優勝・第3位のチームには、賞状を授与する。
- 21 シード権  
(1) 昨年度神奈川県大会優勝チーム・湘南ベルマーレFCロンドリーナU-18  
昨年度神奈川県大会準優勝チーム・武相高等学校フットサル部  
※上記2チームは予選リーグにおいて、それぞれ別グループに振り分ける。  
(2) 県U-18フットサルリーグ1部所属チームは、予選リーグ各グループ最大2チームとなるよう振り分ける。  
(3) 今年度大会の優勝・準優勝チームには、次年度本大会のシード権を与える。  
(4) 今年度大会の優勝・準優勝チームには、次年度全日本U-18選手権県大会の第2シード権を与える。
- 22 関東U-18フットサルチャンピオンズリーグ出場権  
本大会の優勝チームには関東U-18フットサルチャンピオンズリーグ出場の権利を与える。
- 23 審判及びオフィシャル  
(1) 審判については、県協会審判部会より派遣する。  
(2) 試合記録およびボールパーソンについては、割り当てた担当チームが行う。
- 24 その他  
(1) 大会要項違反、その他不都合な行為があった場合は、県協会フットサル部会フェアプレー委員会に諮り、その選手またはチームの処分を決定する。  
(2) 試合開始予定時刻の30分前までに大会本部に、メンバー票を提出すること。  
(3) 原則として複数エントリーチームは、予選リーグにおいて、それぞれ別グループに振り分ける。  
(4) 傷病手当については、救急車の手配は行うが、その後については、チームの責任において処置をすること。  
(5) 本大会の試合に関するテレビ・動画・写真の権利は全て県協会フットサル部会に帰属する。  
また、肖像権等の使用は、前記フットサル部会の承認を必要とする。  
なお、試合等を撮影する場合、試合当日、大会本部で申請・許可を受けること。  
※参加チーム関係者の動画撮影は、1チーム1台を限度にスタンドにて行える。  
(6) JFA熱中症対策ガイドラインの遵守  
ピッチ上のWBGT計の値が31以上を示した場合、主催者の判断で試合を中止・中断・延期する。  
(7) その他の注意事項については別途大会運営要項に定める。
- 25 問い合わせ先  
大会用メールアドレス: [u18cm@kanagawa-futsal-fed.org](mailto:u18cm@kanagawa-futsal-fed.org)  
HomePage URL <http://www.kanagawa-fa.gr.jp/>